

◎競技上の注意

1) 本大会は、全国選抜大会の県予選会を兼ねる。また、下記の校(者)が中国地区大会へ出場できる。

・学校対抗 男女各2校 ・個人対抗シングルス 男女各2人 ・個人対抗ダブルス 男女各2組

2) ゲーム進行について

学校対抗戦：ベスト4進出までをショートゲーム。以降正式ゲームで行う。

個人戦(ダブルス)：ベスト8進出までをショートゲーム。以降正式ゲームで行う。

個人戦(シングルス)：ベスト8進出までをショートゲーム。以降正式ゲームで行う。

注) ショートゲームとは、6オールからの3ゲームマッチとする。なお、ファイナルゲームのチェンジエンズはリードしているサイドが14点に達したら行う。

試合中のアドバイスについて

・ショートゲームにおいて14点到達時にはインターバルはないので、アドバイスは出来ません。
ただし、ゲーム間インターバルはありますので、その際のアドバイスは出来ます。

3) 本大会の学校対抗戦ベスト4は、次年度県総体へ推薦する。

4) 学校対抗戦は複1、2、単1、2、3の順で行い、複の出場者は単1には出場できない。コート並進の場合もある。3点先取で打ち切る。

5) コールのあった選手はただちに指示されたコートに入ること。

6) 各コートの主審はシャトルと審判用紙を持って本部へ(試合番号・学校名・姓・スコアの順)に報告し、次の試合の審判用紙を受け取ってそのコートの勝者へ渡す。勝者は主審と得点表示を同一校生と共にする。また敗者は、同一校生と共に線審をする。(ただし、学校対抗戦は主審・線審とも敗者校で行う。また、本部で特に指示があった場合はその限りではない。)

7) ウェアの表示に関しては、背面に所定の大きさに「学校名 岡山」を表示すること。ゼッケンを着用する場合は背面に所定の大きさに良く見えるように着用する。

8) 昼食時間は本部で指示をする。従って無断で会場を離れてはいけない。

9) 会場内外の美化(上下の履き物の区別、観覧席等の整理整頓、飲食後の後始末等)と貴重品等は各校各自で管理し盗難予防に厳重に留意すること。また、下足は各自持参の袋に入れて持ち込み各自で管理すること。ゴミは各自各校で持ち帰ること。

10) 各自の言動には責任を持ち、高校のバドミントン部員としての誇りと自覚を持って行動すること。

11) 本大会は、(公財)日本バドミントン協会の競技規則並びに運営規定により行う。

◎進行記録

種目	1日目 終了時刻(試合 No.)	2日目 終了時刻(試合 No.)
男子	時 分 (No.)	時 分 (No.)
女子	時 分 (No.)	時 分 (No.)